

委員会名	平成 28 年度 第 4 回教育に関する事務の点検・評価委員会		
開催日時	2016 年 12 月 16 日（金）10:30～11:30	開催場所	豊島区庁舎 教育委員会室
出席者	<p>【教育に関する事務の点検・評価委員】 壺内委員長、工藤委員、和田委員</p> <p>【豊島区】 三田教育長、天貝教育部長、兒玉教育部参事、尾崎学校施設課長、木山学務課長、 加藤指導課長、鮫島教育センター長</p> <p>【事務局】 入澤係長、恵良、池田</p>		
資料	<ul style="list-style-type: none"> 平成 28 年度 教育に関する事務の点検・評価報告書（案）について 		
傍聴人	0 人		
議事録作成者	庶務課学校 ICT グループ：池田	作成日	2016 年 12 月 27 日（火）

発 言 者	発 言 内 容
<p>児玉参事</p> <p>三田教育長</p>	<p>ただ今から、第4回教育に関する事務の点検・評価委員会を開会いたします。</p> <p>開会にあたりまして、三田教育長よりご挨拶を申し上げます。</p> <p>おはようございます。</p> <p>第4回の教育に関する事務の点検・評価委員会ということで、委員の皆様方におかれましては、お忙しい中、毎回ご出席いただき、豊島区の教育事業に関しまして、厳しくも温かい、励まして頂くようなご意見を賜りまして誠にありがとうございます。</p> <p>本日はまとめということで、確認いただく事となっております。まだ、進行形とお考えになって頂き、評価が甘かったと思われる部分については、ぜひ厳しくしていただきたいと思っております。私共もこの評価を励みとしてPDCAのサイクルに基づき、来年度の豊島の教育目標を作成している過程でございますので、主旨を存分に来年度の目標に反映させて行きたいと思っております。どうぞ、本日もよろしくお願いいたします。</p>
<p>児玉参事</p> <p>壺内委員長</p>	<p>ありがとうございます。それでは議事の進行に移りまして、壺内委員長よりお願い申し上げます。</p> <p>はい。おはようございます。</p> <p>ただいま、三田教育長よりお話がありましたように、点検評価委員会の最終回となります。早速ではありますが、議事に入らせていただきます。</p> <p>事務局にてまとめていただいた、教育に関する事務の点検・評価委員会報告書（案）について説明をお願いいたします。</p>
<p>児玉参事</p> <p>壺内委員長</p> <p>工藤委員</p>	<p style="text-align: center;">——— 【資料1】 説明 ———</p> <p>ご説明、ありがとうございました。ただいまの報告書案についてご質問等ございましたらお願いいたします。</p> <p>「確かな学力」の育成、小学校外国語活動の充実の有効性の部分で「先駆的に英語活動に取り組んでいるが、教科化した際のギャップについて更なる検討を継続して頂きたい。」とありますが、このギャップについてもう少し具体的な事例などを載せられると説得力があるかなと思っておりますがいかがでしょうか。</p>
<p>加藤指導課長</p> <p>壺内委員長</p> <p>和田委員</p>	<p>今回の英語の教科化につきましては、現在の英語活動における読む・聞く・話す・書く、4観点の内、話す・聞くが中心となっております。今後教科化された時には、読む・書くが入ってくるところまでギャップという取り扱いをしております。今後、カリキュラムといった内容につきましては、文部科学省や東京都教育委員会から出される資料をもとにこのギャップについての課題把握及び検討を進めてまいりたいと思っております。</p> <p>ありがとうございます。では、他にはよろしいでしょうか。</p> <p>「豊かな人間性」の育成、不登校対策(スクールソーシャルワーカー事業の充実)について、有効性の欄で「学校、教育センター、スクールソーシャルワーカーで緊密な連携が取れている。」とありますが、地域が入っており</p>

<p>鮫島教育センター長</p>	<p>ません。主任児童委員とはかなり連携を取っていますので、主任児童委員、民生委員等を入れて頂けると良いと思います。</p> <p>和田委員のお話のとおりでございます。不登校対策会議におきましても主任児童委員の皆様にご参加頂き、地域で支えるという活動をしておりますので、ぜひ「地域」と追記させて頂きます。ありがとうございます。</p>
<p>壺内委員長</p>	<p>では、私からも追加、修正といったところを述べさせて頂きたいと思えます。</p> <p>「確かな学力」の育成、小学校外国語活動の充実についてですが、新学習指導要領の審議のまとめ、学習指導要領の告示が今月の21日に出されると言われております。やはり、新しい指導要領に対応していく事業だと思えます。今後の完全実施に至るまで、来年度の周知徹底期間、その後の移行措置期間、32年の小学校実施とありますので、新学習指導要領に対応したという文言を追記しておいていただきたいと思えます。</p>
<p>加藤指導課長</p>	<p>はい。ありがとうございます。ただいまのご意見を反映し、再度作成したいと思えます。</p>
<p>壺内委員長 工藤委員</p>	<p>よろしく願いいたします。</p> <p>大変良くまとめていただいて、わかりやすい表現となっているかと思えます。ひとつ、防犯カメラについてですが、子供、保護者等に設置していることを周知した方が良いのか、認識させない方が良いのか、その辺りの見解をいただけますでしょうか。</p>
<p>木山学務課長</p>	<p>本来であれば、防犯カメラなど無くても安全な町であるのが一番望ましいので、子供達には意識せずに居られることが良いと思えます。PTAにも設置箇所については係わっていただいておりますので、保護者の方にはPTAを通じて、具体的な設置箇所までは全て周知されている訳ではありませんが、ある程度の情報は伝わっているかと思えます。</p>
<p>和田委員</p>	<p>先日、行政、町会、PTA、警察と防犯カメラの設置箇所と理由等について、点検と評価を行いました。その中でPTAも町会も年々人が変わります。また、一年の間には民間設置の防犯カメラがかなり増えています。</p> <p>設置する時のことは有効性に記載があります。町を関係者で歩く事によって、危険な箇所を発見できるなどの新たな発見があるかと思えますので、年に1回で良いので設置した後の点検・評価を継続すること、先日の合同点検は今後も継続される方向であれば、その辺りも記載していただければと良いかと思えます。</p>
<p>木山学務課長</p>	<p>通学路の合同点検であれば、3年に1度のサイクルで行っております。その際には防犯カメラも含めて点検をしております。他には、治安対策の担当課の方で地域設置の防犯カメラについても全て地図に落とし込む作業を行っております。そちらとも情報共有しながら今後進めて行きたいと思えます。</p>
<p>和田委員</p>	<p>やはり3年と言わず、簡単でも良いので毎年実施して地図を作成し、PTAの役員位は設置してある箇所について認識を持った方が良いかと思えます。</p>

工藤委員	<p>その関連でひとつよろしいでしょうか。有効性の項目には、学校運営連絡協議会と明記されていますが、効率性の項目で、「効率よく設置するために、地域と連携をとりながら事業を進めている。」とあります。この地域の中には学校も含まれていると思いますが、学校と明記された方が良いかと思いましたがいかがでしょうか。</p>
木山学務課長	<p>はい。一度、内容を整理させていただきたいと思います。設置箇所は学校運営連絡協議会で検討していますので、ご指摘のとおり学校も当然入っております。</p>
三田教育長	<p>ひとつよろしいでしょうか。豊島区はセーフスクールを全校化しようとしております。毎年度、各学校が安全・安心マップ作りに取り組んでいる中で、教育委員会の警察を始めとした関係各所と連携した点検が3年に1回で良いのかといった議論は必要かと思えます。</p> <p>防犯カメラは教育委員会で設置したものと、街づくりの関係で設置したものとあります。そういった情報をしっかりと学校に提供して、子供達がマップ作りで回る時に防犯カメラの所在、危険な場所、子ども110番の場所など、安心できる場所と危険な場所、子供達が日常的に街のことを良く知っていることはとても大事なことでと思います。</p> <p>今は安全・安心メールで盛んに不審者情報などが流れてきます。子供達はそういった状況にさらされている訳ですので、そういった危険からどう回避するのか、安全・安心な情報を常に提供をしていくことは、教育の大きな課題だと思っております。ご指摘いただいた内容につきましては、しっかりと反映した報告書を委員の皆様方にご確認していただくようにいたします。</p>
壺内委員長	<p>ありがとうございます。皆様方から修正、追加のご意見を頂きました。教育長のお話にもありましたが、報告書への反映方法はいかがいたしましょうか。</p>
天貝教育部長	<p>教育長が申しあげましたとおり、本日いただいたご意見を反映させた上で調整して、委員の皆様方に郵送したいと考えておりますがいかがでしょうか。</p>
壺内委員長	<p>はい。委員の皆様、郵送との事ですがいかがでしょうか。</p>
工藤委員	<p>結構です。</p>
壺内委員長	<p>ありがとうございます。様々なご意見がありました。加筆、修正した報告書を郵送していただくことでよろしく願いいたします。</p>
三田教育長	<p>学校施設環境改善について確認したいのですが、よろしいでしょうか。</p> <p>実際にトイレの改修を3年間で全て洋式化するとしておりますが、学校もトイレも古い地域からした場合、新しい学校は素晴らしい整備がされているので、トイレ改修の優先順位は古い学校が先ではないかといった、改修の順番について納得できない意見があります。3年間での改修を具体化する立場として、補助金を有効に活用しながら、施設が古く子供達が困っている学校から解消していくという姿勢が教育委員会として大事なのではないかと思います。教育委員会事務局がそういった辺りをどのように考えて</p>

<p>壺内委員長</p>	<p>いるのか。少し時間を頂ければと思います。</p> <p>ただいま、新しい学校もあれば古い学校もある中で、学校のトイレ改修を3年間で完了させるとあるが、優先順位はどのようになっているのか、といったお話がありました。委員の皆様のご意見もお伺いしたいのですが、いかがでしょうか。</p>
<p>和田委員</p>	<p>私もこの報告書を最初確認した際に、「学校改築、トイレ改修は良い事業であり」となっていて、ひと括りにしてしまうのはどうかと感じていました。改築して貰えるのが地域からしても一番良いのですが、何故うちの地域は遅いのか。財政的なことは分かりますがトイレ位はとも思ってしまいます。最初は10年間でしたが、高野区長のご英断で3年間になりました。実際に子供達も保護者も喜んでいます。きれいになったトイレの評判はかなり良いです。記載内容についてもう少しご検討頂ければと思います。</p>
<p>三田教育長</p>	<p>改修したいのは山々なのですが財政的にも余裕がなく、古いトイレについてはかなり困っていました。少しずつでも計画的に進めるしかないといった状況で、今年1月の総合教育会議において、3年間で完了させることが決定しました。トップダウンを受けて具体化する過程の中で様々な議論、激論が交わされました。順番について十分に検討できたのか、私自身の反省点でもあります。区民の方からすると、新しい学校が整備されるのは良いことだが、自分の地域の学校はいつになるのか。トイレ改修の順番も最後の方なのか、学校の統廃合等もされて大変な思いをしたのに、改修も後回しでは不満が出てしまうと思います。教育委員会で改修順序を決める際に、統廃合された中で古い順に優先して改修を行います、あるいは統廃合で迷惑をかけた分、早目に改修を行いますといった配慮がされて、アピールをしたのか。毎年1/3ずつ実施するにしても、今年はそういった理由でこの学校が対象となりました、といった学校、地域にある程度納得して貰えるような説明ができていたのか。単なる実務的な処理だけの押し付けと区民、保護者サイドから思われているのではないかと、戒めて今後の事業を展開しなくてはならないと思っております。今回、Aの評価を頂いております。事業としては素晴らしいものと思っておりますが、事業の進め方として反省すべき点は本当に無かったのか、感じているところであります。</p>
<p>壺内委員長</p>	<p>ありがとうございます。学校改築、トイレ改修が進む中で取り残されている学校としては、地域に説明などをする際にはトイレ等については最優先で改修を実施、配慮をしてくれる教育委員会であって欲しいと思います。</p> <p>学校公開も沢山されていますので、校舎は古くてもトイレは使いやすい、行政も配慮をしてくれているのではないかと等の声があがってくるのではないかと思います。委員の皆様はいかがでしょう。</p>
<p>工藤委員</p>	<p>実際にはそこまで深く事業の分析は行えなかったと反省しているところです。トイレ改修の順番はどの程度学校に周知されているのでしょうか。</p>
<p>尾崎学校施設課長</p>	<p>3年間の計画、順番につきましては公にされていますので、学校にも周知されています。</p>

<p>三田教育長</p>	<p>先ほど和田委員にご指摘いただきました報告書の記載の仕方ですが修正をいたします。</p> <p>教育長からのご指摘である改修の順序、改築校と比較しての地域、保護者の不公平感などですが、改修の順序は老朽化の度合いを重視しております。他の様々な面もこれまで以上に比較考慮してまいりたいと思いますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>順番が間違っているという訳ではなく、教育委員会として3年間の計画の順序付けをどのような観点、考え方で決定したのかということ、しっかりとオープンにして学校、地域が分かるように説明をしていかなければならないのではないかと思います。良く説明がされていなければ、新築校、改修校は良いけど、自分の地域はなぜ遅いのですか、となってしまう取り残された感が出てしまうのではないかと。公平であることが何より大事である教育委員会として少し公平さを欠くのではないかと思います。その辺りが少し曖昧かと思っておりますので、3年間の計画における改修の順序についての考え方を追記していただきたい。</p> <p>そういった地域の声を耳にすることは、私自身も教育委員会としても辛いことですので、よろしくお願いいたします。</p>
<p>和田委員</p>	<p>私の地元である要小学校も最初に統合しましたが、その際には改築はありませんでした。一番安く、財政的に優しい統合校だったと思います。</p> <p>改修の順番については、校庭の改修があった学校についてはトイレは後、トイレが先なら校庭は後といった考え方だと個人的に思っていました。</p> <p>そういった理由を周知していただければ地元は納得できると思います。</p>
<p>三田教育長</p>	<p>周年の前に改修という考え方はありますし、和田委員のお話のとおり校庭から全て改修したいけど不可能な場合もあります。内装、外装の改修が入る時には、水回りも合わせて実施した方が効率的に改修できるといった面もあります。</p> <p>決してこの事業や進め方が間違っているというわけではなく、大切な税金を使っての事業ですので、しっかりと情報をオープンにして進めつつ、報告書にも順序付けの理由を記載して欲しいと思います。</p>
<p>壺内委員長</p>	<p>確かに老朽化という言葉だけでは納得し辛いかと思います。もう少し具体的に区民の皆様が分かるようにしておかなければ、古い学校はいつまでも古いままとわれてしまう。地域からは様々な声が出てまいりますので、今出ましたご意見を踏まえ具体的な内容で修正いただきますようお願いいたします。</p>
<p>工藤委員</p>	<p>そうなりますと、理由付けについて修正するとして、有効性の評価Aについてはいかがでしょうか。</p> <p>教育委員会の方が理由付けをしっかりと明記して、区民の立場で納得できるようにしないと問題だと思います。</p>
<p>壺内委員長 和田委員</p>	<p>和田委員は、いかがでしょうか。</p> <p>トイレ改修が素晴らしい事業であるとの評価は問題ないと思います。改築については別に記載がありますので、「改築、トイレ改修など良い事業であ</p>

<p>三田教育長</p> <p>壺内委員長</p> <p>工藤委員</p> <p>和田委員</p> <p>壺内委員長</p>	<p>り」という記載を「トイレ事業、校庭改修など」と修正をし、「古さが目につく」との記載も相応しく無い気がしますので、「未改修の学校については早期の対応を検討する」等に修正をしていただければ、評価はAで良いかと思ひます。</p> <p>この辺りの文言の整理をしつつ、先ほどからの基準などを追記して、論理性のある報告書にまとめさせていただきます。</p> <p>はい。ありがとうございました。では、有効性の表記を修正いただき、評価はA、判断理由については区民の目から見ても分かるように加筆、修正をしていただければと思ひます。</p> <p>委員の皆様、他には何かございますか。</p> <p>はい。</p> <p>大丈夫です。</p> <p>では、長い時間に渡って委員の皆様ありがとうございました。以上を持ちまして第4回、最終回となる教育に関する事務の点検・評価委員会を閉会いたします。皆様ありがとうございます。お疲れ様でした。</p> <p style="text-align: center;">—— 閉 会 ——</p>
--	--